

刊夕日八十月七

# 常磐岩日新聞

定価 一部全五紙一ヶ月五拾五圓 郵費五圓  
廣告料 五圓十二字一ヶ月五拾五圓  
日曜祭日の週日休刊  
発行所 常磐岩日新聞社  
社址 福島県石川郡平田町長野三三  
電話 六三〇  
印刷所 常磐岩日新聞株式会社

## 人間のねうち

佐田 至弘

(二)

(承前)その方の泉から力をくみとつたものは權威を得る。そのものは亡びざる道、まげざる道、歩くものである。

内に力強い要求のない者は、いつまでも他人のお伴をするより仕方がないみち連れにはなれない。

私は人生に不忠實なもののみち連れではない。どこまでも人生に忠實なもののみち連れである。そうして方の泉へゆく道を行くものである。

人間の心を美しくし、清くするものすべてを尊敬せよ。

## ノート

餅のカビは大抵無害だが黒いのは危険、耳に入つて聾になつた例もある。

社会はよくしないで、人間をよくすることはむづかしいが、人間の心をよくしないで、社会をよくすることは更にむづかしいことである。

ある。

自分の生命を愛するといふて親子、兄弟姉妹、友人知己の生命を愛さないものは、自分の生命をほんとうに愛することを知らないものである。

愛するといふことは生きることの秘訣である。

ある人と逢ふてると自分の精神がいつのまにかし

◇ 明日の献立 ◇

【朝】味噌汁—茄子

【晝】てつかみそ

【晩】スープ碗—黒肉ねぎ ビース

なびてくる。だん、元気がなくなる、お世辭を云はれてもつひ不愉快な氣持になる。

ある人に逢ふと、その反對にすぐうちとける。自分でも不思議なやうに氣輕になる、こんな人を見れば連れに欲しい。

どんな時代がやつて來ても、心がけをよくすることには必要にはならない。いい時代が來れば來るほど心がけをよくする必要がある。



## 童謡

◇ お庭の水まき ◇

川上喜代男

夕日がキラ／＼また曇りお庭へ水まき急がしい乾いてあつい石や土チヌツ／＼水をすつてます

夕立降つたあとのやう水のかかつた木の葉からぼたぼた水が落ちてます夕風さあ／＼涼しいな

◇ 捨てられた人形 ◇

重田 アキ

スイツと飛んだ流れ星お空を見上げて花壇のすみみ捨てられたフランス人形が泣いてゐた

私のママはどこにある遠いあの星ママかしら

## 短歌

堀江 渚

書物購ふ錢あらずとも生きて行かむすべを思へばわれからさびし

まつしらのあきらめにあてかれがれの世のことなどは母に語りぬ

## 是非!

御融通には御利用下さい  
萬事便利な御相談に應じます

## 三井質店

平四・電六〇六番

## 高久病院

院長 醫學士 高久 忠  
副院長 新潟醫學士 赤羽 清  
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄  
内科小兒科 外科花柳病科  
耳鼻咽喉科 レントゲン科  
平町田町 電話五二三番

## 体温計の検査日です

10日 検新 機設 お宅の體溫計は?

◎正確な体温計を御使用下さい  
◎毎月十日の検査日御利用下さい  
計量器 指定販賣人 西村屋藥局 電三番

## 鼻病、腦病 化學治療薬 ビノサン

小壹圓貳拾錢、中貳圓、大五圓  
蓄膿症其他鼻病と頭痛症神經衰弱等の諸症が簡単にして他に類の無い一日一回の用藥で手軽に僅かな費用で治療の出来るビノサンが發表されました今すぐ用て劃期的快癒の喜を得て下さい  
御來店の方に鼻病説明書無代進呈此廣告御持參の方に一人一回試藥致します

福島縣平町白銀町五(千代メッキ店裏)  
石城郡特約店 村山書店  
販賣御希望の方特に御相談に應ず。

全能式電氣治療法  
ラヂウム放射浸透治療  
紫線治療  
本療法は異なるつた八種の電流を使用し心身共にいふべからざる爽快を覺ゆる程に最高の治病及増健的効果を遺憾なく發揮させる事が出来るのであります

適應症  
頭痛、神經痛及麻痺、リウマチス、神經衰弱、ゼンク、ルイレキ、胃腸病一切、皮膚病一切、關節炎、淋病、蓄膿症、動脈硬化症、ウチミ、クジキ、白、黒ソコヒ、月經痛、腰痛、中風、痔疾一切、其他

## 伊坂電療院

平町六町五

みるからに!

涼しそうな……夏季の必需品

氷水屋のれん

一般家庭向カーテン

## スガノヤ提灯店

平四 電九五番

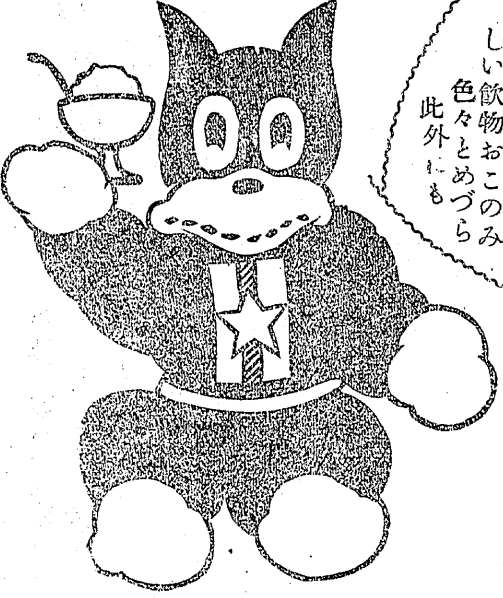
毎度有難う御座います

今年も相變らず始めましたから御涼みがてら何卒御立寄り下さい。

御待ちして居ります。

アイスクリーム アズキアイス  
ミルクゼリー ソーダ水 ミツ豆

次第ございます  
しい飲物おこのみ  
色々とめづら  
此外にも



魚清食堂部  
電話六三三番

# 押すなくで

## 平町旅館大繁昌

### 野球大會其他で千客萬來

来る二十三日から三日間平町を中心として開催される縣下中等野球大會に際し遠來の參加十五校のチーム約百六十名並に大會役員、審判員が既報の如く平町の旅館のみでは收容出來ず

### 湯本町にも分宿させ

ることになつたが更に四倉も海水浴のシーズンで早くも各旅館は東京方面からの避暑客で豫約済みといふ景氣、更に二十二日には東京横濱地方の木炭

### 大問屋の一行五十名

が濱通りの木炭視察のため來平することになり濱三郡木炭組合では當夜の宿泊所を住吉屋本店に定めて交渉した處當夜は警中で大會參加校チーム並に大會役員審判員を同店大廣間に

### 招待して晩餐會を催

すことに既に決定してゐるので「私共では警中の晩餐會が變更されない限りはとも五十人の宿泊御接待はお引受け出來兼ねる」と一應斷つたので同組合では濱木炭の販路擴張のためにもマサカ三流所の小旅館に分宿は出來ぬから當日は是非とも優待したいとて警中

### 折角の客もお断り

譲歩方を交渉した結果産業とスポーツの二筋道に兩者悩みつゝこの交渉目下暗礁

## 国道舗装の

### 受益者負擔額

#### 町當局と關係區長打合

平町では目下工事中である国道舗装工事の受益者側の負擔金額を決定すべく二十日午後一時から一、二、三、四丁目關係區長の參集を求め土木委員を招集して協議する

## 變態氣候に

### 飯野村水田が

#### 稻熱病の心配

現在の不順な天候は十數年來稀有の變態氣候として各方面から騒がれてゐるが飯野村では一旬前の高温に次ぐこの急變化に水田は殆んど稻熱病に冒され然らざるものも全然株張不能に陥り恢復の見込みないので平年作は難かしからうと非常に憂慮してゐる

### 酷暑期の

#### 集配緩和

##### 平局で變更

平郵便局では酷暑期に於ける郵便物の集配難を緩和する爲め例年同様減便並に出發時刻を臨時變更し来る二十日より八月三十一日迄實

施する事になつたが變更時問は左の如くである

- △市内ポスト開函(一號便) 局出產午前六時(二號便) 同午前十一時(三號便) 同午後七時三十分

## 平出身の滿洲移民

### 甲高三郎氏を慰問

平第一小學校では過般平町久保町よりの第一回の滿洲移民として單獨渡滿せる甲高三郎氏を鼓舞激勵する爲め近く兒童が日用品古雜誌成績品を持寄つて發送する

### 夏休來る

#### 整理で大童

警中及び平商の授業は本日限りで明日の校内大掃除廿

## 宮城との武道對抗

### 平署からも選手選抜

宮城、福島兩縣警察官對抗武道大會は二十二日仙臺市武徳殿で舉行されるが本縣選手中平署より推薦された名譽の警察官選士は左の六名である

- △劍道 鈴木練士 高松
- △柔道 遠藤三郎 熊田
- △柔道 草薙三郎 熊田
- △柔道 五十嵐初段

## 臨海學校

### 毎日の行事

平第一小學校では既記の如く來月一日より一週間四倉海岸に臨海學校を開設するが毎日の行事左の如くである

なつた、因に昨年度第一回の成績は參加人員一千四百三十八人、捕獲された蠅は四十六萬八千七百二十匹であつたと

## 犯人逮捕

### 功勞表彰

犯人逮捕に功勞あつた左記平署五氏はけふ畑山本縣知事より金一封を添へて表彰された巡查大谷次男二通一枚火犯桑原寅吉、横領犯氏家勇檢舉、巡查部長渡部温(窃盜犯鈴木兼義逮捕)刑事柏木萬吉二通(桑原寅吉及鈴木兼義逮捕)刑事部長安藤八百吉(桑原寅吉逮捕)刑事草野高志(桑原寅吉檢舉)

## 増築費捻出

### 飯野で行惱む

飯野村では同村小學校々々増築のため小學校基本金二萬圓の中から運用して平町地主より敷地を買収することになつたが一萬五千圓の工費に不足を來したので月下その捻出策に腐心してゐると

## 警中軍の

### 力量如何

#### 入山と對戰

警城中學校野球部では中等野球大會を數日後に控へて異常な緊張と興味とを見せられてゐるが午後二時から湯本町營球場で地方球界の王者入山炭礦と對戰、最後の練習試合を行ふ筈この結

果は警中軍現在の實力として興味を以て見られてゐる

## 師範チーム

### 教員が應援

福島師範石城同窓會では廿三日より平町に開催される縣下中等學校野球大會に出場する師範學校チームの選手及び附添員に對し鞭撻の爲め郡下教員より金品の寄附を求めて寄贈する外大會中は後輩師範チームの爲め小學教員が多數聲援に出掛

## 中堅農民同窓

石城中堅農民同窓會ではけふ午前十時から平町團體事務所樓上で役員會を開いた

## 平町人事

- △材木町一七 高倉豊氏(五九)
- △搔樋小路九 當時茨城縣新治郡土浦町三三三二清七氏孫桑原フキ子さん(二ツ)

## 平職業紹介所報告

- △男女保險外交員(各五名宛)五十才—三十才迄高卒 個定結二十圓外歩合
- △農夫 二十一—三十才 無
- △商店雜役 二十才 尋卒
- △回職を求める方
- △女中 三十六才 尋卒
- △女事務員 二十才 高女
- △土工夫 五十九才 殆んど無學
- △トラク助手 二十才 高三卒
- △外交員 三十一才 高卒
- △日雇労働 二十一才 中四修

# 木登りは

## トリモチで防げ

### 奇想天外の妙案

昨日の第一校級長等打合せ

### 此無邪氣さ!

平第一小學校生徒の正副級長通學組長の打合せ會は昨十七日午後一時から講堂で開かれたが小さな

委員サマが色々と思

慧袋を絞つて考究した議案

?中議論百出して容易に決

しなかつた難点は「樹木に

登つて枝を折る者を如何に

して防止するか?」といふ

樹木愛護問題であつた此に

對して決然起つて「木にと

リモチを付着させよ」と

叫んで起つた一人がある

委員連が この奇想天

外の名案を巡り慎重な態度

委員長「鳥餅を幾ら買ふ

?」

A「三錢!」B「三錢で

は駄目だア十圓だ!」C

「アンマリ木に塗ると蟬取

りや蜻蛉取りに盗まれる

から少し塗れ!」

散彈の如く飛びだす意見に

議論仲々盡きず折角の名案

も保留となつて終つた

## 四十度の熱を押し

### 教壇に起つ

#### 理科教材に捕へた

#### 鼠に喰付れて

平第一小學校尋常五年三組の受持訓導中村三郎氏は本月二日児童の理科教材に當

てる爲め自宅で鼠を取押へた際右腕を喰付かれたが其

後数日にして右腕一面が紫色に腫上り醫師の診察を受

けた處咬鼠菌が入つた爲めと判明したので極力手當を

加へて居るが一時は四十度近い高熱でありながら病苦

を押して出勤し専念児童教育に努めて居るので目下全

校の職員生徒は氏の病勢を憂慮して居る

小名濱で海水浴の警戒座談會

平署では小名濱町と協同し町役場會議室で海水浴場設

備警戒に關して座談會を開催出席者は横山平署長菊地

警部補、金子部長外二名、

役場側から高木助役、黒澤主任書記、松片寄消防正副頭その他自動車業者

カフエー藝妓料理屋組合等三十餘名で協議の結果左記

項目を可決した

市街美化 海岸共同便所

設置 飛込臺設置 自轉車預り所自動車駐車場設

定 飲食物價格協議 風犯盜難豫防

農村更生視察 渡邊村農會では農村經濟更生の

對策として委員を三班に別

け来る廿日第一班は相馬郡大田眞野南村第二班は平窪

鹿島村大字上矢田字中田三

農イセ長男長瀬武治(三)は

十六日午後八時頃自宅で母

親と對談中些細のことから

激昂し突然青竹を揮つて母

親の手足を亂打し全治二週

間の傷害を與へそのまゝ戸

外に飛出し平町に至り驛前

母親を青竹で殴る

その儘逃げ出して

通行人に八ッ當り

通りで通行人に八ッ當りし

てゐた處を平署員に檢舉さ

れたが同人は半年前より多

少精神に異常を呈し最近頓

に病勢悪化して狂暴性を帶

びてゐるので家人も頭を痛

めてゐると

關彰氏を詐欺で告訴

訴訟で勝つた芹澤氏から

### 明日のラジオ

十九日

今晚も明日北東の風雨模様當分快復の見込みなし

### 今晚の部

後六、〇〇 子供の時間  
ミニエールカナルンウ安部一

後六、二五 言葉の講座  
(二五)國語の特質

後七、三〇 講演一東郷元  
帥五十年祭に當つて

後八、〇〇 掛合講談  
神田 伯龍

後九、〇〇 浪花節「佐倉義民傳」  
東家小樂燕

後九、三〇 時報「ニユー」  
氣象通報 番組豫告

明日の部  
前六、三〇 基礎獨語講座  
橋本 忠夫

前七、二〇 聖典講義(四)  
加藤 咄堂

前九、一〇 料理献立  
「グラスオーモカ」

前一〇、三〇 主婦の講座  
「簡單なる海水着の作り方」  
大妻コタカ

後一〇、〇五 新日本音樂  
久本玄智外

後一〇、〇〇 全國高等專門  
野球大會關東北北海道豫  
選(仙臺スポーツマン球  
場より中継)

後二〇、〇〇 家庭大學講座  
「現代文の鑑賞(終)」

後六、〇〇 (子供の時間)  
お話「金魚の飼ひ方」  
日暮 忠

後七、三〇 講演「戦時通  
商の保護と海洋の管制」  
吳海軍鎮守府參謀長  
海軍少將佳山徳太郎

後八、〇〇 謡曲「高野物  
狂」東京水道橋寶生會能  
樂堂より中継

後八、四〇 小唄  
春日とよ藤

後八、五五 ビアノと管絃  
樂 大阪放送交響樂團  
指揮 ヨセフラスカ

### 擔保に入

れたものだと譲らず緊争中の處去る十日才判長から「原告の訴

は之れを却下す訴訟費用は原告の負擔とす」との判決

言渡しがあり關彰が敗訴になつたので今度は反對に芹

澤が刑事問題を惹起すべく告訴するに至つたものであ

ると

### 密告して逮捕

平町立町古物商草野佐市氏は去月四日盜品を賣却に来店し

た鈴木義松を平署に密告し犯人逮捕を容易ならしめた

功によりけふ石城刑事協會長横山平署長から金一封を

添へて表彰された

### 盜難の入質品が質屋に逆戻り

酌婦の怪しい馴染客平署参考人取調べ

平町大工町多田井質店では去る一月十八日頃入質衣類

二十四点價格四百圓が何者かの爲に窃取されたが同家

では四月頃まで知らずにいた處突如二、三日前に酌婦

風の婦人が入質した四品の衣類がどうも見覚えがある

といふので調査した結果盜難に遭つた衣類であること

波立薬師祭禮 久之濱町鰐ヶ淵海岸波立薬師の

緣日は來月廿六日(舊)十六日であるが當日は地元青年

團主催の燈籠流があり人出を豫想されてゐる

裁判所たより

既報神谷村大字中神谷字瀬戸生れ窃盜前科五犯住所

江名町字仲ノ作山下三次から二千七百圓を詐取した

私文書偽造並に詐欺事件とし去る十二日平區裁判所に

於いて關口判事より一年二ヶ月の判決を言渡されたが

同人は昨日不服として控訴を申立たので本日身柄を福

島地方裁判所に押送近く公判を開くと

木村外科醫院

平町六丁目橋際 電話九〇三番



# 浮名の比類 遷新音頭

(兼助上段及上段)

田邊南龍(作)  
山本英春(繪)

八六

成績のいゝ櫻川  
その時櫻川五郎藏廿五、  
さてまた番付が出ると世間  
では噂小わざとして居ると  
中に入

「西の貧乏神の大關が黒鷲  
勘太夫だが黒鷲勘太夫と櫻  
川と必ず一編顔が合ふに違  
ひない、その時に櫻川が負  
たら何うする」

「勝りたいつたつて負けち  
やア仕方があるまいせんが  
お互に最負にして居るんだ  
から、櫻川に勝たしたいち  
やアございませんか」

「そんな事を云つて居るか  
ら面白くない、話し上手の  
聞き下手だ、今日まで幡隨  
院長兵衛元締の身内と旗本  
と喧嘩した事を知つてるか  
い」

「そりやア知つてる」  
「ソレ御覽なさい、黒鷲は  
旗本が最負にして居る相撲  
櫻川は長兵衛元締が最負に  
して居るんだ、だから黒鷲  
が勝てば長兵衛さんの身内  
に殺される、櫻川が勝てば  
旗本に殺されるやうな騒ぎ  
が起るだらうと思ふ」

「成程こりやア面白い顔合  
はせで」  
「ねえ……それだから今度  
の勝負に何方の道八幡様、  
社内は血の雨が降らうと云

んで、ヤツと押して来ると  
實に出水のやうで堪え切れ  
んといふ位、その人にも櫻  
川が勝つた、見物が  
「明日の取組は誰だらう」  
と云つて居ると黒鷲勘太  
夫と櫻川五郎藏といふ事  
すから  
「待つて居ました、明日の  
相撲を見なきやア、生涯に  
見る相撲はない」  
と皆樂しみにして立歸る  
長兵衛は今日の出水川との  
取組が心に掛つて堪らない



「さうすると相撲を見たり  
喧嘩を見たりする」  
「さうさ」  
「木戸銭が上りませう」  
「そんな事はない喧嘩はお

らん、  
と案じて居るところへ子  
分が  
「へえ元締御目出度うござ  
います」  
と歸つて来た、御目出度  
うと云へば勝つた注進に極  
まつてゐるから漸く安心を  
して座敷へ座つて、御酒が  
始まる時に櫻川は戻つて来  
て、長兵衛の前に手を突い  
て  
「元締唯今歸りました」  
「大層今日は能く出来たな  
ア」  
「有難う存じます、私の怪  
俄勝、先方の怪負と申す  
んで、實に勝つたのが不思  
議なもので」  
「ア、其心得で居さつしや  
りやい、時に關取明日の  
取組は誰だい」  
「黒鷲勘太夫親方でムいま  
す」  
聞いて長兵衛は胸に釘か  
カスガへを打たれるやう  
「關取私がそう申しちやあ  
大言のやうだけれども、劍  
術の事や柔術の事は少しは  
心得て居る、相撲の事は一  
向知らないが、ヤキモキ思  
つて焦つて取ると七分の負  
けがあるものだ」

「何しろ此りやア強氣だ」  
さて初日になつて顔合せ  
になつたのが、その頃はひ  
手取と聞こえた花袋の籠藏  
が櫻川に負ける、二日目が  
出水川林右衛門、此人は土  
俵に上つて充分身構へに及  
まけた  
「知らせは如何に……」  
と落着いて座つて居られ  
ないから戸口を出たり這入  
つたりしてゐる  
「餘り評判が好いによつて  
亦ケチでも村に、しないか  
勝つたか知らん、負たか知

## 美味！ 芳醇！ 宗正らひた

山崎合名會社  
電話一〇番

一册の代金で  
御希望通りな  
五册の雑誌が  
自由に讀める  
川崎 回文庫  
電話六三〇番  
(申込次第規則書進呈)

天地に満ちる  
青葉のオウ歌  
初夏は行け！  
野に！ 山に！ 海邊に！  
34年型デラクスセダンで  
三菱タクシ

電話六八五番

### 開業

- ◆診療科目◆
- 一、齒科一般
- 保存科補綴科 繼續架工科
- 齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿漏科
- 一、口腔外科
- 一、レントゲン科

### 中野齒科醫院

院長 日本齒科 醫學士 中野 憲次  
日本齒科 醫學士 西川 誠  
平町町(松月堂向ヒ) 電話五〇九番

### 外科全般

特ニ内臓外科及ビ内、外、兩域疾患  
醫學博士 渡部 義夫  
小兒科、内科 女醫 渡部 さい子  
平町役場前(電話二七七番)

### 渡部外科

入院應需 診療午前八時ヨリ午後九時マデ

### 夏服

- シルクボーラー三ツ組 拾六圓五十錢
- セフアー折襟上下 八圓五十錢
- 黒セル立エリ上下 八圓五十錢
- 白セル立エリ上下 七圓五十錢
- 白テヨツキ上等品 一圓三十錢
- トリーニングパンツ種々入荷

### 正札堂洋服店

平町四丁目 電話三三六番